

(別添7)

事業所名(介護予防)認知症対応型グループホーム 和の郷

作成日: 平成 23 年 8 月 22 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	毎月「和の郷便り」を運営推進委員に郵送あるいは手渡しすることで、施設の状況は理解できていると感じている。ただ運営推進会議の開催回数が、平成22年は年3回しか実施できなかった。今年度は年6回を目指し計画的に取り組んでいきたい。	2ヶ月に1回の運営推進会議の開催を目指す。	年6回の開催は、「議事内容の検討」等で事務的にも負担が生じる。今後は施設の行事に参加していただき、入所者の表情、会話の中から意見が引き出せるような交流型の運営推進会議を行っていく。	12ヶ月
2	35	施設内では年に2回火災避難訓練を実施しているが、施設の近隣は高齢者世帯が多く、地域と訓練を協力して行う体制が難しい状況にある。	昼間や夜間を想定した火災や地震の訓練を、計画的に行いながら、可能な範囲内の地域との協力体制をはかる。	昼間や夜間想定火災訓練を毎月1回実施し、時に地震訓練も実施しながら、職員は常に緊急事態に備え行動できるように努める。地域との協力体制については、自治会長(運営推進委員)と協議する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。